



障がい者支援施設・就労継続支援B型事業所 新葉学園
ワークキャンプ樋脇
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会
薩摩川内市樋脇町塔之原5270
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



園庭での花見風景

出逢い

副園長 高橋 多恵子

当施設も新体系に移行して一年が経ちました。施設内での取組み、システム等も様変わりし、施設が一丸となって切磋琢磨しながら進めているところです。

昨年六月に「障がい者総合支援法」が成立し、十月には「障がい者虐待防止法」が施行されました。

昨年度を振り返ると、利用者様に質の高いサービス、安心・安全な支援が出来たであろうかと思いを馳せております。次々と目まぐるしく変わる施策にも戸惑っておりますし、これから先利用者様の高齢化問題等、多くの課題が出て来ると思いますが、様々な事をクリアしつつ学んで行きたいと思っております。

「学ぶことは若返りの妙薬である」という言葉を聞いた事がありますが、様々な知識を身に付ける事は素晴らしい事だと思います。

これからも健康に留意し、利用者様が安心して暮らせる施設経営が出来る様、努力して参りたいと思っております。

「なんと風が吹き

なんと雨が降ったろう

でもすべて

この喜びの日々につづいていた

あなたに逢えた

笑顔に逢えた」

(大野勝彦氏)

支援員 兼子 剛

去る二月二十三日(土)、第二十四回新葉ふれあいマラソン大会が盛大に行われました。当日は、心配していた天候も回復しマラソン大会日和となりました。二キロ・三キロマラソンとウォーキングの参加者を合わせると約二九〇名の参加。ポランテアも薩摩中央高校をはじめ地域の方々、約三十名の協力を頂きながら円滑に進める事が出来、無事終了する事が出来ました。

二キロ・三キロマラソンでは壮絶なデッドヒートがあり見応えのあるレースが展開され、一方、ウォーキングではコース上にキーワードを設け散策しながらクイズを楽しみ、それぞれのペースでゴールを目指し、最後まで皆さん楽しんでおられました。

また、サービスコナーにて、うどん・おにぎりに加え、黒もちちバーガーの販売やオリジナル焼酎「拓寿」の販売も実施しました。

スポーツを通して、利用者と地域の方々が交流を深められる場として「新葉ふれあいマラソン大会」をこれからも開催していけるよう職員一同頑張っていくきたいと思います。



▲ よーい、ドン!



▲ ゴールまであと少し(^ ^)



▲ 大きい賞品持てるかな?



▲ 美味しいうどんをどうぞ♪

利用者 川元 初博さん

ふれあいマラソン大会で、選手宣誓をしました。

とても緊張して言葉がとぎれとぎれになって、とてもはずかしいでした。

地域の方がたくさん参加されて大変にぎやかなマラソン大会でした。また来年も楽しみにしています。



▲ 一生懸命走ります!

利用者 小澤 陽子さん

二月二十三日、ふれあいマラソン大会があり、今回はウォーキングに出場しました。昨年に続き今年もクイズ付きでした。

一般の方もたくさん参加して下さって、薩摩中央高校ポランテアをはじめ、たくさんの方々との交流も深められて楽しい二日であったこと、その他いろいろとお手伝いもして下さい下さって本当にどうもありがとうございました。

来年もまた、多くの方に参加していただいて楽しいマラソン大会ができるとうれしいです。



3/10

第十二回 川内川河口マラソン・ ウォーキング大会

利用者 山下 秋夫さん

三月十日(日)、第十二回川内川河口マラソン・ウォーキング大会がありました。

当日は、すばらしいマラソン日和でそれぞれみなさん五キロウォーキング、十キロウォーキングをあるいたり、河口二周マラソンを

走ったりしました。僕は十キロマラソンに参加しました。

来年は、もっと練習をして上位をめざしてがんばりたいとおもいます。

来年は、もっと練習をして上位をめざしてがんばりたいとおもいます。



▲ みんなで仲良く10キロウォーキング!



▲ 完走おめでとう!



花見

3/28

調理員 福山 夏子

今年は、桜の開花が早く花見当日までもつか心配されましたが、当日は天候にも恵まれ満開の下で開催されました。今回初めて役員の皆様も参加される中、職員の迫力ある和太鼓で始まり、利用者の方々のカラオケやダンスはとても感動しました。練習の成果が出ていたと思います。

利用者の方々のリクエストがいつぱい詰まったお弁当は、桜の木の下で食べたことで一段と美味しく感じてもらえたのではないのでしょうか。

思い出に残る花見に参加できた事を嬉しく思います。

花見は、皆と一緒に楽しく笑ったりおしゃべりができて良かった。イベントをしたりカラオケなどもありました。ダンスはちょっと失敗したけど僕なりに最後までやりとおしました。

利用者 植村 宏平さん

これからもみんなと仲良くしたいなと思ってます。今度は、カラオケをしたいな。



▲ かんぱーい☆



▲ 三人の勇姿



▲ 本日の司会はこの方達!!!

「ひわきの拓寿」

おかげさまで五期目を迎えた焼酎プロジェクト。

今年もマラソン大会当日に販売会を実施し販売予定数一、〇〇〇本を全て販売することができました。

これもひとえに皆様のご理解とご協力の賜物だと深く感謝しております。

製造体験に参加して

二月十三日(水) 山元酒造の従業員の方々にキャップ付けを教えていただきました。

十時の休憩時間にお茶を飲んでいる場所が、焼酎を販売している所で、沢山の焼酎が並んでいました。小さいのは合より小さくて可愛かったです。大きい瓶は升瓶が七本分入っていると教えてもらいその大きさにビックリしました。製造体験をさせていただいたのも良かったです。

それと、ひわきの拓寿でつかわれているお芋、べにおとめ、を出荷時期に学園の利用者で芋ほりをした時も楽しかったです。

製造体験を山元酒造でしている時に南日本新聞の新聞記者の方が来られ質問されました。そしてその後、南日本新聞に私の名前入りでのついでに私に、良い思い出にもなったし楽しい一日を過ごしました。

利用者 長野 五月さん



▲ 真剣な表情でキャップ加工



▲ 山元酒造の方とパシャり☆

1月16日

樋協地区コミュニティ

協議会主催

二十日そば交流会



支援員 松林 鉄志

去る一月十六日、毎年楽しみにしている二十日そば交流会が当園において実施されました。樋協地区コミュニティ協議会の皆様がお忙しい中、利用者・職員の為に、そばを作って下さって短い時間ではありましたが、交流することができました。

寒い日でしたが、美味しいそばを食べて、心も体も温まり、また地域の方々と幸せなひと時を過ごせたことに心から感謝しております。

これからも地域の皆さんや協議会の方々と交流を深めて、手づくりの美味しい二十日そばが食べられるよう、利用者の方々と共に楽しみにしております。



▲コミュニティ協議会の方の手作りです!



▲皆で食べるそばは美味しいですね☆

クリスマス会

支援員 永吉 和子

去る、十二月二十二日クリスマス会が行われました。司会の長野五月さんと湯本活貴さんによる軽妙なアドリブで会場を沸かした後、いよいよカラオケの始まりです。柚木崎久美さんの「さんぽ」、富来玲奈さんの「シーズン」、椿章剛さんの「とんぼ」、成枝悦子さん・松崎美香さんの「もしも明日が」、富吉和明さんの「恋の予感」、上野佐織さんの「みちづれ」、山崎ますえさんの「雪椿」の熱唱の後、栗田博和さんと長野さんのコントで大笑い。最後は今東惣二郎さん、宮原光二さん、植村宏平さん、小松直樹さんの4人のダンサーによります手に汗握るダンス「ガラガラGO!」を披露して頂くと会場の拍手喝采を浴びていました。その後の抽選会も皆さんに喜んで頂けたようです。利用者・御家族の皆様と一緒に楽しいひと時を過ごせた事を感謝しております。来年も、より一層楽しいクリスマス会になります様に協力して行きたいと思っております。

12月22日



▲豪華景品が当たりました!



▲爆笑コント!

利用者忘年会

利用者 成枝 悦子さん

たのしかったのは食堂で〇×クイズをしたことです。食事を皆でいただきました。たのしかったです。抽選会がありました。



▲豪華なランチで思わずニコッ!



▲一等賞 ^^ イエイ

デニッシュ食パン始めました!!

濃厚なビター風味のチョコシートを、デニッシュ生地にはサンドしたショコラデニッシュ、カスタードのシートをデニッシュ生地にはサンドしたカスタードデニッシュのどちらもニュータイプのデニッシュ食パンです。三月から製造しております。お茶会やご贈答に、いかがでしょうか。



▲ 私達で作った新商品です♪

ワークキャンプ 樋脇だより



正月宿泊旅行

利用者 児島 芳恵さん

一月三日、阿久根の方に行き、はつもうでに行きました。買い物にも行って良かったです。また、いずみのツルも見に行きました。たくさん見れてかんだうしました。その後、ホテルに泊まって翌日学園に帰ってきました。途中、バスが故障するトラブルもあったけど楽しい旅行でした。



給食委員会

栄養士 三輪 優子

月に一度、利用者、園長、厨房職員が集まり、利用者さんの嗜好や食事に対する要望などについての会議を行なっています。会議を通じて、献立作成等に反映しています。

年十二回ある給食委員会では、他にも厨房職員のみで行う衛生管理についての会議や、秋には学園の農園見学も計画しています。



▲ 皆さんの希望は何ですか?



▲ 今年も良い一年になりますように



▲ 利用者の希望が詰まった花見弁当♪



▲ 迫力満点の鶴でした

思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ サツマヤ様の門松製作



△ 気持ちを込めてついでます!!



△ 利用者仕事始め式



△ 完売御礼!! @なんの黒毛のちわバーガー



△ 地震時の避難訓練



△ 緊張感溢れる消火訓練



△ 福は〜うち!!



△ 例年よりも早い桜の開花!

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事				・夏祭り(27)	・夏季休暇	
会議研修	・幹部会議(2) ・給食委員会(4) ・運営委員会(11) ・職員会議(18) ・第1回家族会(20) ・グループホーム運営委員会(26)	・幹部会議(7) ・給食委員会(9) ・ひわき会・施設内研修(9) ・運営委員会(16) ・パンプロジェクト委員会(17) ・職員会議(23) ・グループホーム運営委員会(31) ・ハイツ会(31)	・幹部会議(4) ・給食委員会(6) ・運営委員会(13) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(28)	・幹部会議(2) ・給食委員会(4) ・ひわき会・施設内研修(4) ・運営委員会(11) ・職員会議(18) ・パンプロジェクト委員会(19) ・第2回家族会(27) ・グループホーム運営委員会(31) ・ハイツ会(31)	・幹部会議(6) ・給食委員会(8) ・運営委員会(8) ・職員会議(22) ・グループホーム運営委員会(30)	・幹部会議(3) ・給食委員会(5) ・ひわき会・施設内研修(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・パンプロジェクト委員会(20) ・グループホーム運営委員会(27) ・ハイツ会(27)
その他	・施設親善球技大会(27)	・県障がい者スポーツ大会(19)		・県知的障がい者フットサル大会(6)	・施設職員親善ソフトボール大会(10)	

項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・拓洋会大運動会(26)		・利用者忘年会 ・クリスマス会(21)・餅つき(26) ・大掃除・仕事納め(27) ・年末年始休暇(12/28~1/5)	・年末年始休暇(12/28~1/5) ・仕事始め(6)	・拓洋会新築ふれあいマラソン大会(22)	・花見 ・大掃除(28)
会議研修	・幹部会議(1) ・給食委員会(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(31)	・幹部会議(5) ・給食委員会(7) ・ひわき会・施設内研修(7) ・運営委員会(14) ・職員会議(21) ・パンプロジェクト委員会(22) ・グループホーム運営委員会(29) ・ハイツ会(29)	・幹部会議(3) ・給食委員会(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(20) ・第3回家族会(21)	・幹部会議(7) ・給食委員会(9) ・ひわき会・施設内研修(9) ・運営委員会(16) ・家族並びに施設職員研修会(18~19) ・職員会議(23) ・パンプロジェクト委員会(24) ・グループホーム運営委員会(31) ・ハイツ会(31)	・幹部会議(5) ・給食委員会(7) ・運営委員会(13) ・職員会議(20) ・グループホーム世話人研修会 ・グループホーム運営委員会(28)	・幹部会議(4) ・給食委員会(6) ・ひわき会・施設内研修(6) ・運営委員会(13) ・職員会議(20) ・パンプロジェクト委員会(14) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(28) ・ハイツ会(28)
その他	・知的障がい者関係施設文化祭(6) ・北館地区ふれあいスポーツ大会			・新成人を祝う会(11)		

※利用者懇話会旅行は、利用者の希望により実施いたします。(時期未定)

『家族並びに』 施設職員研修会』

支援員 池田 俊彦

一月十九日から二十日の二日間、普段耳にする機会の少ないご家族の想い及び他施設職員の方々の意見等を聞く事が出来る貴重な研修会に参加させて頂いた。当初、不安を抱えつつ臨んだが、あさひが丘学園の水流施設長の制度の変遷についての講話をはじめ、二日目の家族代表のお話等、大変共感させられる内容であり、また今の自分自身にも改めて問いかける良い機会となった。

平成二十五年四月一日より「障がい者自立支援法」から「障がい者総合支援法」へ変わるとの説明があり、制度は目まぐるしく変化していくが、我々は利用者の満足のいく支援が行えているのだろうかと考えさせられた。実際の現場では、基本的なマニュアルに沿って注意深く支援を行うだけでなく、マニュアル以外の変化にも気付く力が求められる。

また、水流施設長の講話(説明)を聞く中で、障がい者・健常者、それぞれが感じる時間の流れが本当に異なっていたとしたら、日々の支援によってその距離を縮めたり、制度が先行して変化しても、お互いの歩み寄りが必要ならば利用者が十分に満足するサービスを提供する事は出来ないのではないかと感じた。今回の研修を通じて、様々な講話及び対話より得た知識を今後の利用者への支援へ生かせるよう日々精進していきたいと考えている。

平成二十四年度 施設内研修

第五回

平成二十五年二月十日(木)

『虐待防止マニュアルについて』

講師 乙須 恒平

『成年後見制度について』

講師 小川 淳

『知的障がい者関係施設
新任職員研修〜伝達研修〜』

講師 上別府 優

第六回

平成二十五年三月七日(木)

『薩摩川内市内の治安情勢について』

講師 薩摩川内警察署
署長 益山 孝司 様



▲ 施設内研修

樋協公民館・

樋協地区

コミュニケーションセンター

竣工式

三月二十六日(火)、新葉学園の職員三名が竣工式のオープニングセレモニーに出演致しました。多くの来賓の方々が出席される中、「伝統の丸山太鼓」を披露できる貴重な場を設けていただき有難うございました。



▲ 伝統の丸山太鼓を披露!

通所利用者の送迎ルート変更について

通所利用者の乗車中の時間短縮を目的に四月より新たな運行計画を設ける事となりました。

- ◆ Aコース…川内方面 (マイクロバス)
- ◆ Bコース…樋協・入来方面(ワゴン車)

※運行業務は職員が交代制で行います。

今後も「安心安全」にご利用いただけるよう努めて参りますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

新利用者紹介



利用者 久留須 のどかさん

申木野養護学校からきました久留須のどかです。去年の六月、二

週間の実習を貴園でさせて頂き、娘自身が就

労先に選んだのがこの新葉学園でした。

歌やダンスが大好きで、ちよびり頑固な面もありますが、園の先輩方や支援員の方々に支えて頂きながら、日々精進していけたらと思います。未熟者ですが、これからよろしくお願い致します。

新任職員紹介



栄養士 池頭 咲里

四月から栄養士の非常勤職員として勤務させて頂いております。縁あつ

す池頭です。縁あつてこちらでお世話になります。微力ながらも利用者の皆様においしく栄養のある食事を提供できる様精一杯頑張ります。これからよろしくお願

利用者 木場 友子さん

木場友子です。二月二十五日から通所で利用していま

す。編み物や裁ほうをすることが好きです。みんなと楽しく作業を頑張りたいと思います。よろしくお願致します。

編集後記

園内の桜が爛漫と咲き誇るなか、新年度に向けて益々飛躍していけるよう自己啓発に努めていきたいと新たに決意しました。今回、たくようだよりは第六十号を迎えました。今後も様々な情報をお伝え出来るよう取り組んで参ります。

【たくようだより 編集委員】

- 利用者 稲留 洋幸・福原 ひとみ
職員 小川 淳・野村 昌弘
松林 鉄志・宇田 千鶴
久保 真彩

(小川)

お知らせ

- <退職>
主任生活支援員…芹ヶ野 聡美 (3月末)
運転員……………西谷 拓 (//)
- <産休>
栄養士……………三輪 優子 (4月~)



▲ 長い間、本当にお疲れさまでした。